

平成15年11月26日
損保ジャパンD I Y生命

平成15年度上半期報告

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社（社長 加瀬 等）の平成15年度上半期（平成15年4月1日～平成15年9月30日）の業績は添付のとおりです。

< 目 次 >

1. 主要業績.....	1 頁
2. 平成15年度上半期の一般勘定資産の運用状況.....	2 頁
3. 資産運用の実績（一般勘定）.....	3 頁
4. 上半期報告貸借対照表.....	7 頁
5. 上半期報告損益計算書.....	8 頁
6. 経常収支残高等の明細（基礎利益）.....	11 頁
7. 債務者区分による債権の状況.....	12 頁
8. リスク管理債権の状況.....	12 頁
9. ソルベンシー・マージン比率.....	12 頁
10. 特別勘定の状況.....	12 頁
	以 上

（注）諸表の記載金額は単位未満を切り捨て、単位未満の数字がある場合には0としています。

また、諸比率は四捨五入により表示しています。

本件に関するお問い合わせ先

損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命保険株式会社
広 報 室 尾 池 昭
; 03 - 5345 - 7601
経営企画グループ 水谷 義雄
; 03 - 5345 - 7016

1.主要業績

(1)保有契約高

(単位：千件、億円、%)

	平成15年度上半期末				平成14年度上半期末		平成14年度末	
	件数		金額		件数	金額	件数	金額
		前年同期比		前年同期比				
個人保険	29	132.8	4,759	145.1	22	3,280	25	4,002
個人年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-
団体保険	-	-	198	137.5	-	144	-	205
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-

(2)新契約高

(単位：千件、億円)

	平成15年度上半期				平成14年度上半期				平成14年度			
	件数	新契約+轉換による純増加		轉換による純増加	件数	新契約+轉換による純増加		轉換による純増加	件数	新契約+轉換による純増加		轉換による純増加
		新契約				新契約				新契約		
個人保険	5	954	954	-	5	857	857	-	10	1,756	1,756	-
個人年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団体保険	-	-	-	/	-	0	0	/	-	7	7	/
団体年金保険	-	-	-	/	-	-	-	/	-	-	-	/

(3)主要収支項目

(単位：百万円、%)

	平成15年度上半期		平成14年度上半期	平成14年度
		前年同期比		
保険料等収入	979	145.6	672	1,502
資産運用収益	25	91.3	27	53
保険金等支払金	151	137.0	110	243
資産運用費用	0	50.2	0	0

(4)総資産

(単位：百万円、%)

	平成15年度上半期末		平成14年度上半期末	平成14年度末
		前年同期比		
総資産	7,213	93.5	7,713	7,558

2.平成15年度上半期の一般勘定資産の運用状況

(1) 運用環境

平成15年度上半期の国内景気は、これまでの低迷状態から緩やかな回復基調が見え始めています。景気を示す主要指標は依然として横這い状態が続いていますが、その中でも設備投資は緩やかな回復基調を見せ始めました。また世界経済は、米国の景気回復など全体的に明るさを見せています。

金融情勢を見ると、株式市場は、期初は横這い傾向で推移しましたが、5月に入り政府の株価対策などを背景に上昇に転じ、その後も企業収益拡大への期待感などから上昇傾向で推移しました。日経平均株価は4月28日の7,608円以降上昇を続け、9月中旬には円高への警戒感から下降したものの、9月末日には10,219円となりました。

一方債券市場は、株価上昇の反動を受けたことなどから、期初0.7%程度の長期金利は、6月と8月に大きく上昇し、9月末には1.4%程度となりました。

(2) 運用方針

安全性・換金性（流動性）に留意し、安定的な資金を確保するよう努めました。

(3) 運用実績の概況

平成15年度上半期末における一般勘定資産は、7,213百万円となりました。運用資産残高は、預貯金57百万円、公社債8百万円、株式1,814百万円、その他の証券1,212百万円となりました。この結果、資産運用収益は、利息及び配当金等収入25百万円となりました。

3.資産運用の実績(一般勘定)

(1)資産の構成

(単位 :百万円、%)

区 分	平成15年度上半期末		平成14年度上半期末		平成14年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	57	0.8	43	0.6	57	0.8
買現先勘定	-	-	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-	-	-
有 価 証 券	3,035	42.1	3,496	45.3	3,158	41.8
公 社 債	8	0.1	8	0.1	8	0.1
株 式	1,814	25.2	1,663	21.6	1,769	23.4
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1,212	16.8	1,823	23.6	1,380	18.3
貸付金	-	-	-	-	-	-
不動産	-	-	-	-	-	-
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-
その他	4,120	57.1	4,173	54.1	4,342	57.5
貸倒引当金	-	-	-	-	-	-
合 計	7,213	100.0	7,713	100.0	7,558	100.0
うち外貨建資産	-	-	-	-	-	-

(2)資産の増減

(単位 :百万円)

区 分	平成15年度上半期	平成14年度上半期	平成14年度
現預金・コールローン	0	51	38
買現先勘定	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-
商品有価証券	-	-	-
金銭の信託	-	-	-
有 価 証 券	122	447	785
公 社 債	0	4	4
株 式	44	97	8
外 国 証 券	-	-	-
公 社 債	-	-	-
株 式 等	-	-	-
その他の証券	167	354	798
貸付金	-	-	-
不動産	-	-	-
繰延税金資産	-	-	-
その他	222	66	235
貸倒引当金	-	-	-
合 計	344	433	588
うち外貨建資産	-	-	-

(3)資産運用収益

(単位 :百万円)

区 分	平成 1 5 年度上半期	平成 1 4 年度上半期	平成 14年度
利息及び配当金等収入	25	27	53
預貯金利息	0	0	0
有価証券利息 配当金	25	27	53
貸付金利息	-	-	-
不動産賃貸料	-	-	-
その他利息配当金	-	-	-
商品有価証券運用益	-	-	-
金銭の信託運用益	-	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-	-
有価証券売却益	-	-	-
国債等債券売却益	-	-	-
株式等売却益	-	-	-
外国証券売却益	-	-	-
その他	-	-	-
有価証券償還益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	-	-	-
その他運用収益	-	-	-
合 計	25	27	53

(4)資産運用費用

(単位 :百万円)

区 分	平成 1 5 年度上半期	平成 1 4 年度上半期	平成 14年度
支払利息	0	0	0
商品有価証券運用損	-	-	-
金銭の信託運用損	-	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-	-
有価証券売却損	-	-	-
国債等債券売却損	-	-	-
株式等売却損	-	-	-
外国証券売却損	-	-	-
その他	-	-	-
有価証券評価損	-	-	-
国債等債券評価損	-	-	-
株式等評価損	-	-	-
外国証券評価損	-	-	-
その他	-	-	-
有価証券償還損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
為替差損	-	-	-
貸倒引当金繰入額	-	-	-
貸付金償却	-	-	-
賃貸用不動産等減価償却費	-	-	-
その他運用費用	-	-	0
合 計	0	0	0

(5)売買目的有価証券の評価損益

該当ありません。

(6)有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位 :百万円)

区 分	平成15年度上半期末					平成14年度上半期末					
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益			
			うち差益	うち差損				うち差益	うち差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	708	1,817	1,109	1,109	0	708	1,666	958	958	-	-
公 社 債	8	8	0	0	0	8	8	0	0	-	-
株 式	699	1,809	1,109	1,109	-	699	1,658	958	958	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	708	1,817	1,109	1,109	0	708	1,666	958	958	-	-
公 社 債	8	8	0	0	0	8	8	0	0	-	-
株 式	699	1,809	1,109	1,109	-	699	1,658	958	958	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

区 分	平成14年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-
その他有価証券	708	1,772	1,064	1,064	-
公 社 債	8	8	0	0	-
株 式	699	1,764	1,064	1,064	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-
合 計	708	1,772	1,064	1,064	-
公 社 債	8	8	0	0	-
株 式	699	1,764	1,064	1,064	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-

・時価のない有価証券の帳簿価額は次のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成15年度上半期末	平成14年度上半期末	平成14年度末
満期保有目的の債券	-	-	-
非上場外国債券	-	-	-
そ の 他	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-
その他有価証券	1,217	1,829	1,385
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	5	5	5
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	-	-	-
非上場外国債券	-	-	-
そ の 他	1,212	1,823	1,380
合 計	1,217	1,829	1,385

(7)金銭の信託の時価情報
該当ありません。

4.上半期報告貸借対照表

(単位:百万円、%)

期別 科目	平成15年度上半期末 (平成15年9月30日現在)		平成14年度上半期末 (平成14年9月30日現在)		平成14年度未要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)						
現金及び預貯金	57	0.8	43	0.6	57	0.8
有価証券	3,035	42.1	3,496	45.3	3,158	41.8
(うち国債)	(8)		(8)		(8)	
(うち株式)	(1,814)		(1,663)		(1,769)	
不動産及び動産	1	0.0	7	0.1	1	0.0
代理店貸	0	0.0	0	0.0	0	0.0
再保険貸	4	0.1	7	0.1	1	0.0
その他資産	4,113	57.0	4,158	53.9	4,338	57.4
(うち保険業法第113条繰延資産)	(3,637)		(3,594)		(3,797)	
資産の部合計	7,213	100.0	7,713	100.0	7,558	100.0

(単位:百万円、%)

期別 科目	平成15年度上半期末 (平成15年9月30日現在)		平成14年度上半期末 (平成14年9月30日現在)		平成14年度未要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)						
保険契約準備金	757	10.5	514	6.7	701	9.3
(うち責任準備金)	(571)		(400)		(493)	
代理店借	1	0.0	0	0.0	1	0.0
再保険借	29	0.4	17	0.2	22	0.3
その他負債	78	1.1	100	1.3	75	1.0
退職給付引当金	12	0.2	8	0.1	9	0.1
価格変動準備金	7	0.1	5	0.1	6	0.1
繰延税金負債	401	5.6	347	4.5	385	5.1
負債の部合計	1,287	17.9	994	12.9	1,203	15.9
(資本の部)						
資本金	8,000	110.9	8,000	103.7	8,000	105.8
利益剰余金	2,781	38.6	1,893	24.5	2,324	30.8
前期繰越損失()	2,324		1,474		1,474	
半期収支残高	457		418		*1 849	
株式等評価差額金	707	9.8	611	7.9	679	9.0
資本の部合計	5,925	82.1	6,718	87.1	6,354	84.1
負債及び資本の部合計	7,213	100.0	7,713	100.0	7,558	100.0

(注)*1 平成14年度未要約貸借対照表の半期収支残高は当期損失()を示す。

5.上半期報告損益計算書

(単位:百万円、%)

期別 科目	平成15年度上半期 〔平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで〕		平成14年度上半期 〔平成14年4月1日から 平成14年9月30日まで〕		平成14年度要約損益計算書 〔平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで〕	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
経常収益	1,021	100.0	700	100.0	1,556	100.0
保険料等収入 (うち保険料)	979 (958)	95.9	672 (666)	96.0	1,502 (1,492)	96.6
資産運用収益 (うち利息及び配当金等収入)	25 (25)	2.5	27 (27)	4.0	53 (53)	3.4
その他経常収益	16	1.6	0	0.0	0	0.0
経常費用	1,458	142.7	1,104	157.6	2,341	150.5
保険金等支払金 (うち保険金) (うち給付金) (うちその他返戻金)	151 (57) (34) (2)	14.8	110 (50) (24) (1)	15.8	243 (116) (49) (2)	15.6
責任準備金等繰入額 (うち責任準備金繰入額)	77 (77)	7.6	69 (67)	9.9	231 (159)	14.9
資産運用費用	0	0.0	0	0.0	0	0.0
事業費	958	93.9	948	135.4	1,995	128.2
その他経常費用	457	44.8	403	57.6	824	53.0
保険業法第113条繰延額	187	18.4	427	61.0	953	61.3
経常収支残高	436	42.7	403	57.6	*1 785	50.5
特別損失	0	0.1	13	1.9	21	1.4
契約者配当準備金繰入額	18	1.8	-	-	39	2.5
税引前半期収支残高	455	44.6	416	59.4	*2 845	54.3
法人税及び住民税	1	0.2	1	0.3	3	0.2
半期収支残高	457	44.8	418	59.7	*3 849	54.6

(注)*1 平成14年度決算の経常損失()

*2 平成14年度決算の税引前当期損失()

*3 平成14年度決算の当期損失()

上半期報告貸借対照表及び上半期報告損益計算書作成の基本となる事項

平成15年度上半期

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券の評価は、その他有価証券のうち時価のあるものについては、9月末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価の算定は移動平均法）、時価のないものについては、取得差額が金利調整差額と認められる公社債については移動平均法による償却原価法（定額法）、それ以外の有価証券については移動平均法による原価法によっております。

なお、その他有価証券の評価差額については、全部資本直入法により処理しております。

2. 動産の減価償却の方法

動産の減価償却の方法は、定率法により年間見積額を期間により按分し計上しております。

3. 自社利用のソフトウェアの減価償却の方法

その他資産に計上している自社利用のソフトウェアについては、利用可能期間に基づく定額法により行っております。

4. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、退職給付に係る会計基準（「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成10年6月16日））に従い、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当上半期末において発生していると認められる額を計上しております。

(2) 価格変動準備金

価格変動準備金は、保険業法第115条の規定に基づき算出した額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、事業費等の費用は税込方式によっております。なお、資産に係る控除対象外消費税等のうち、税法に定める繰延消費税等については、その他資産に計上し5年間で均等償却し、繰延消費税等以外のものについては、当上半期に費用処理しております。

6. 責任準備金の積立方法

責任準備金は、保険業法第116条の規定に基づく準備金であり、保険料積立金については次の方式により算出しております。

(1) 標準責任準備金の対象契約については、金融庁長官が定める方式（平成8年大蔵省告示第48号）

(2) 標準責任準備金の対象とならない契約については、平準純保険料式

7. 保険業法第113条繰延資産への繰入及び償却方法

保険業法第113条繰延資産への繰入額及び償却額の計算は、保険業法第113条及び定款の規定により算出した額を計上しております。

注記事項**(貸借対照表関係)**

平成15年度上半期末

1. 動産の減価償却累計額は6百万円であります。
2. 担保に供されている資産の額は6百万円であります。

注記事項**(損益計算書関係)**

平成15年度上半期

1. 当上半期報告から期末決算時と処理を合わせるため、契約者配当準備金の繰り入れを行っております。
この結果、従来の方法によった場合と比べ、税引前半期収支残高は18百万円少なく計上されております。なお、経常収支残高に与える影響はありません。
2. 諸準備金の繰入及び戻入につきましては見積額等の簡便な計算を行っているため、当上半期損益計算における収益と費用の差額は、半期収支残高として示してあります。

6.経常収支残高等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	平成 15年度上半期	平成 14年度上半期	平成 14年度
基礎利益 A	391	358	691
キャピタル収益	-	-	-
金銭の信託運用益	-	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-	-
有価証券売却益	-	-	-
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	-	-	-
その他キャピタル収益	-	-	-
キャピタル費用	-	-	-
金銭の信託運用損	-	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-	-
有価証券売却損	-	-	-
有価証券評価損	-	-	-
金融派生商品費用	-	-	-
為替差損	-	-	-
その他キャピタル費用	-	-	-
キャピタル損益 B	-	-	-
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	391	358	691
臨時収益	-	-	-
再保険収入	-	-	-
危険準備金戻入額	-	-	-
その他臨時収益	-	-	-
臨時費用	45	44	93
再保険料	-	-	-
危険準備金繰入額	45	44	93
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-	-
貸付金償却	-	-	-
その他臨時費用	-	-	-
臨時損益 C	45	44	93
経常収支残高 A + B + C	436	403	*1 785

(注) 1. * 1 平成 14 年度決算の経常損失()

2. 「基礎利益」には、保険業法第 113 条及び定款の規定により算出した保険業法第 113 条繰延額を
その他基礎費用として、平成 15 年度上半期には 187 百万円、平成 14 年度上半期には 427 百万円、
平成 14 年度には 953 百万円を計上しています。

7. 債務者区分による債権の状況

該当ありません。

8. リスク管理債権の状況

該当ありません。

9. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	平成15年度 上半期末	平成14年度 上半期末	平成14年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	2,926	3,611	3,136
資本の部合計	1,580	2,500	1,878
価格変動準備金	7	5	6
危険準備金	326	231	280
一般貸倒引当金	-	-	-
その他有価証券の評価差額 × 90%	998	863	958
土地の含み損益 × 85%	-	-	-
負債性資本調達手段等	-	-	-
控除項目	-	-	-
その他	12	10	12
リスクの合計額 $\sqrt{R_1^2 + (R_2 + R_3)^2} + R_4$ (B)	372	286	330
保険リスク相当額 R ₁	326	231	280
予定利率リスク相当額 R ₂	-	-	-
資産運用リスク相当額 R ₃	148	148	148
経営管理リスク相当額 R ₄	14	11	12
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,569.3%	2,522.4%	1,898.2%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 「資本の部合計」は、貸借対照表の「資本の部合計」から保険業法第113条繰延資産および株式等評価差額金を控除した額を記載しています。

10. 特別勘定の状況

該当ありません。